



安全データシート
EPOCAST-INDUSTRIE BASIS MASS

項目1：化学品及び会社情報

1.1. 製品特定名

製品名 EPOCAST-INDUSTRIE BASIS MASS

製品番号 10076

1.2. 化学品の推奨用途及び使用上の制限

特定された用途 樹脂。

勧告用途 特定の勧告用途は確認されていない。

1.3. 安全データシートの供給者の詳細

供給者

ITW Performance Polymers
Bay 150
Shannon Industrial Estate
Co. Clare
Ireland
V14 DF82
353(61)771500
353(61)471285
mail@itwpp.com

1.4. 緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 +44(0)1235 239 670 (24h)

項目2：危険有害性の要約

2.1. 化学物質又は混合物の区別

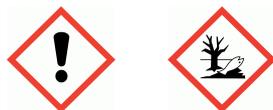
物理化学的危険性 区分外

健康有害性 皮膚刺激性 区分2 - H315 眼に対する重篤な刺激性 区分2 - H319 皮膚感作性 区分1 - H317

環境有害性 水生環境有害性、慢性毒性 区分2 - H411

2.2. ラベル要素

絵表示



注意喚起語

警告

危険有害性情報

H315 皮膚刺激。
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H319 強い眼刺激。
H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性。

EPOCAST-INDUSTRIE BASIS MASS

注意書き

P273 環境への放出を避けること。
 P280 保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。
 P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 P332+P313 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断 / 手当てを受けること。
 P501 国の規則に従って内容物 / 容器を廃棄すること。

含有物

EPOXY RESIN (Number average MW ≤ 700)

2.3. 他の危険有害性

この製品はPBTまたはvPvBに分類される物質を一切含まない。

項目3: 組成及び成分情報

3.2. 混合物

<p>ポリ [2 - (クロロメチル) オキシラン - a l t - 4 , 4 ' - (プロパン - 2 , 2 - ジイル) ジフェ ノール]</p> <p>CAS番号: 25068-38-6</p>	30-60%
<p>分類</p> <p>皮膚刺激性 区分2 - H315 眼に対する重篤な刺激性 区分2 - H319 皮膚感作性 区分1 - H317 水生環境有害性、慢性毒性 区分2 - H411</p>	

全ての危険有害性情報の全文は項目16に示されている。

項目4: 応急措置

4.1. 応急措置の説明

一般情報

被災者を汚染源から移動させること。

吸入

直ちに被災者を空気の新鮮な場所に移すこと。何らかの不快感が続く場合には医師の手当てを受けること。

経口摂取

無理に吐かせてはならない。直ちに医療処置を受ける。口を水で十分にすすぐこと。多量の水を飲ませること。

皮膚接触

直ちに汚染された衣類を取り除き皮膚を石鹸と水で洗うこと。洗った後も刺激が続く場合には医師の手当てを受けること。

眼接触

直ちに多量の水で洗うこと。コンタクトレンズがあれば取り外し顔を大きく広げること。少なくとも15分間洗い続けること。洗った後も刺激が続く場合には医師の手当てを受けること。医療関係者にこの安全データシートを見せること。

4.2. 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

一般情報

記載されている症状の重症度は濃度および暴露の長さに依存して変化する。

吸入

特定の症状は知られていない。

経口摂取

飲み込むと不快感を引き起こすおそれがある。

皮膚接触

皮膚刺激。アレルギー性発疹。

眼接触

眼および粘膜の刺激。

4.3. 必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示

医師に対する特別な注意事項 症候に基づいた処置を行うこと。

EPOCAST-INDUSTRIE BASIS MASS

項目5: 火災時の措置

5.1. 消火剤

適切な消火剤 耐アルコール泡消火剤、二酸化炭素、粉末消火剤または水霧で消火すること。

使ってはならない消火剤 火災を広げるので棒状水を消火剤として使用しないこと。

5.2. 化学品から生じる特定の危険有害性

有害燃焼副産物 知見なし。熱劣化または燃焼により、酸化炭素及び他の毒性ガスまたは蒸気を放出することがある。炭素酸化物。窒素酸化物。

5.3. 消火を行う者の保護

消火活動中の保護措置 消火に使用した水を封じ込めて回収すること。水質汚染のリスクが生じた場合には、管轄官庁に通報すること。

消火を行う者を保護するための特別な保護具 陽圧自給式呼吸器 (SCBA) および適切な保護衣を着用すること。

項目6: 漏出時の措置

6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

人体に対する注意事項 この安全データシートのセクション8に記載の防護衣を着用すること。漏洩した場合は、床及び表面が滑りやすくなるので注意する。

6.2. 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 排水管または水路あるいは地表への放出を防止すること。砂、土またはその他の適切な不燃材料で流出を封じ込めること。

6.3. 封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法 パーミキュライト、乾燥砂または土に吸収させて容器に回収すること。回収し適切な廃棄物用容器に入れて確実に密封すること。廃棄物の廃棄処理については、セクション13を参照のこと。

6.4. 他の項目の参照

他の項目の参照 個人保護具については、セクション8を参照。セクション13の指示通りに漏出物を回収して廃棄すること。

項目7: 取扱い及び保管上の注意

7.1. 安全な取扱いのための予防措置

使用上の予防措置 製造業者から提供される推奨事項を読みこれに従うこと。製品使用中は、飲食及び喫煙してはならない。汚染された衣類および靴は廃棄しなければならない。優良個人衛生手順を実行しなければならない。仕事を離れる前に手と他の汚染された身体の部位を石鹸と水で洗うこと。

7.2. 混触禁止物質を含む、安全な保管条件

保管上の予防措置 密閉した、元の容器で保管すること。容器を乾燥した状態で保管する。容器を密封して保管する。酸化剤との接触を避けること。食物、飲料及び動物飼料から隔離する。熱源の近くに保管したり高温にさらしたりしないこと。

7.3. 特定最終用途

特定最終用途 この製品の意図された使用はセクション1で詳しく述べられている。

項目8: ばく露防止及び保護措置

8.2. ばく露防止

EPOCAST-INDUSTRIE BASIS MASS

保護具



適切な設備対策

適切に換気すること。

手の保護

ブチルゴム。(EN 374) 作業前にバリアクリームを塗布すると、暴露後に皮膚を洗浄しやすくなるが、経皮吸収を防ぐことはできない。手袋の材料の破過時間に関する情報を提供することができる手袋供給業者/製造業者と協議して、最も適切な手袋を選択しなければならない。

その他の皮膚及び身体の保護

皮膚接触を避けるため、スキนครリームを使用する。皮膚接触のあらゆる可能性を予防するのに適した衣類を着用すること。

呼吸器の保護

空中浮揚汚染物質が推奨職業暴露限界値を超える場合には呼吸用保護具を必ず使用しなければならない。次のカートリッジを装着した呼吸マスクを着用すること：ガスフィルタ、タイプA2。意図した使用に適した交換可能な吸収缶を装備したフルフェイス式呼吸用保護具を使用しなければならない。意図した使用に適した交換可能な吸収缶を装備したハーフマスク式およびクォータマスク式の呼吸用保護具を使用しなければならない。

項目9：物理的及び化学的性質

9.1. 物理的及び化学的性質に関する情報

外観	液体。
色	褐色。
臭い	特有の臭い。
pH	該当しない。該当しない。
融点	決定されていない。
初留点及び沸騰範囲	該当しない。
蒸発速度	該当しない。
燃焼又は爆発範囲の上限・下限	該当しない。
蒸気圧	決定されていない。
蒸気密度	該当しない。
相対密度	決定されていない。
バルク密度	該当しない。
溶解度	水に不混和性。
自己発火温度	該当しない。
粘度	該当しない。
酸化特性	酸化性物質の分類基準を満たさない。
その他の情報	なし。
揮発性有機化合物	この製品は最大含有量0g/litreのVOCを含んでいる。

項目10：安定性及び反応性

反応性 次の物質は製品と反応するおそれがある：酸化性物質。酸。強アルカリ。

EPOCAST-INDUSTRIE BASIS MASS

安定性	標準周囲温度および推奨条件で使用した場合は安定。
危険有害性反応危険性	関連しない。
避けるべき条件	強酸化剤との接触を避けること。酸およびアルカリとの接触を避けること。
混触危険物質	強酸化物。
危険有害な分解生成物	危険有害性分解生成物は知られていない。

項目11：有害性情報

11.1. 有害性情報

毒物学的影響	記録されているデータ無し。
吸入	特有の危険有害性は知られていない。
経口摂取	飲み込むと不快感を引き起こすおそれがある。
皮膚接触	皮膚を刺激する。皮膚接触により感作を引き起こすことがある。
眼接触	眼および粘膜の刺激。
急性及び慢性健康危険	製品はエポキシ樹脂を含む。敏感な個人に感作またはアレルギー性反応を引き起こすおそれがある。

項目12：環境影響情報

生態毒性	製品は水生生物に対して毒性かつ水生環境中で長期継続的悪影響を引き起こすおそれのある物質を含む。
12.2. 残留性・分解性	
残留性・分解性	この製品の分解性についてのデータは無い。
12.3. 生体蓄積性	
生体蓄積性	生体蓄積性について利用可能なデータ無し。
12.4. 土壤中の移動性	
移動性	製品の水溶性は低い。
12.6. 他の有害影響	
他の有害影響	決定されていない。

項目13：廃棄上の注意

13.1. 廃棄上の注意

一般情報	廃棄物は危険有害性廃棄物に分類される。現地の廃棄物管理当局の規定に従い認可された廃棄物投棄地点に廃棄物を廃棄すること。
廃棄方法	現地の廃棄物管理当局の規定に従い認可された廃棄物投棄地点に廃棄物を廃棄すること。残渣および空の容器は現地および国の規定による危険有害性廃棄物として処理しなければならない。
廃棄物クラス	08 04 09

項目14：輸送上の注意

14.1. 国連番号

EPOCAST-INDUSTRIE BASIS MASS

国連番号 (道路輸送/鉄道輸送) 3082

国連番号 (IMDG) 3082

国連番号 (ICAO) 3082

14.2. 品名 (国連輸送名)

品名 (国連輸送名) (道路輸送/鉄道輸送) ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (Bisphenol A Epoxy Resin)

品名 (国連輸送名) (IMDG) ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (Bisphenol A Epoxy Resin)

品名 (国連輸送名) (ICAO) ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (Bisphenol A Epoxy Resin)

14.3. 国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

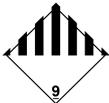
道路輸送/鉄道輸送クラス 9

道路輸送/鉄道輸送ラベル 9

IMDGクラス 9

ICAOクラス / 区分 9

輸送ラベル



14.4. 容器等級

道路輸送/鉄道輸送容器等級 III

IMDG容器等級 III

ICAO容器等級 III

14.5. 海洋汚染物質

環境有害物質 / 海洋汚染物質



14.6. 使用者のための特別予防措置

非常措置指針 (EmS) F-A, S-F

危険物識別番号 (道路輸送/鉄道輸送) 90

項目 15 : 適用法令

15.1. 該当製品に特有な安全、健康及び環境に関する規制

国内規制 The Chemicals (Hazard Information and Packaging for Supply) Regulations 2009 (SI 2009 No. 716).

項目 16 : その他の情報

改訂日付 2018/04/04

EPOCAST-INDUSTRIE BASIS MASS

改訂版	4
破棄日付	2017/12/06
危険有害性情報の全文	H315 皮膚刺激。 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 H319 強い眼刺激。 H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性。

この情報は明示されている特定の物質のみに関連するものでありこの物質を他の何らかの物質と併用したり何らかのプロセスに使用した場合には有効でない場合があります。上記の情報は、弊社の知識および確信のおよぶ限り、標示されている日付の時点において正確かつ信頼性の高い情報です。しかしながら、その精度、信頼性または完全性に関して一切の保証、補償あるいは表明を行うものではありません。各自の特定用途に対する上記情報の適合性に関して確認を行うことは使用者の責務です。